

新ごみ処理施設整備基本計画（素案）にかかる説明会 議事録

日 時 平成28年12月20日（火）
 場 所 久保田新田集会所
 会議時間 午後 7時00分から
 午後 8時30分まで
 参加人数 15名
 顛末

司会（関根主幹）	1 開会
根岸事務局長 菅野副町長	2 あいさつ
司会	出席者紹介
	3 新ごみ処理施設整備基本計画（素案）について 資料をもとに説明。
質問者 A 事務局	4 質疑応答 収集車両の搬入経路はどのように考えているのか。 地元の方との協議によるところだが、西側の道路を拡幅して使用することも一つの選択肢としている。場内の動線についても専門的知見、皆様の意見を考慮して決定していきたい。
質問者 B 事務局	今後、中部環境の施設はどうなる。 現在、中部環境保全組合を構成する鴻巣市、北本市は行田市と共に、平成35年度の稼働を予定とする新施設建設の計画を進めている。新施設の稼働後は中部環境センターでの焼却処理は終わる。
質問者 B 中部環境保全組合	平成35年度ではまだ残るとの理解で良いか。荒川荘はどうなる。 新施設の稼働後は、法律上の問題が解決した後、中部環境センターの解体が進む流れになると思われる。荒川荘については周辺施設との兼ね合いにより存続させるかどうか検討されると思う。
質問者 C 中部環境保全組合	対象ごみに鳥インフルエンザ等の患畜は入らないのか。 鴻巣市で発生した鳥インフルエンザの患畜の焼却対応について、東第二地区を対象に荒川荘において町長、埼玉県農林部長同席のもとお願いを行った。また、センター運営協議会は鴻巣市長から受け入れの依頼を受けた。 緊急対策的に県からの依頼があったもので、患畜は本来一般廃棄物として焼却するものとは違う。狂牛病の際にも依頼があったが、受けなかったと聞いている。最終的には関係機関、地元と相談をしてからの対応になる。
事務局	新施設においても関係機関と協議しながら、対応策を事前に考えてお

<p>質問者 D 菅野副町長</p>	<p>く。発生時においては可能な限り早い段階で説明の上対処する。</p> <p>要望になるが、集会所の建て替えの補助をしてもらえないか。</p> <p>周辺整備を考えていく上で、地元の意見をまとめてもらう代表者の組織を立ち上げたいと考えている。そして出された意見を組合、地域で協議し、できること、できないことがあるが順序だって考えていく。そのため、今約束できる話ではないとご理解いただきたい。ご意見は受け止めた。</p>
<p>質問者 D 事務局</p>	<p>対象ごみにビニール類がないが燃やさないのか。</p> <p>対象ごみの扱いについては、資源化できるものは資源化し、それでもなお残渣が出るものは焼却という整理をした。</p>
<p>質問者 D 吉見町 事務局</p>	<p>泥のついた農業用廃ビニールについては、小さいものについては燃やしてほしい。</p> <p>汚れの程度にもよるが、ある程度受け入れるという方針に転換された。状況の変化により受け入れるものは変わることもあるが、組合で定めた基準としてはお示しのとおりである。</p>
<p>質問者 A 吉見町 中部環境保全組合</p>	<p>跡地の利用について、吉見町はどう考えているのか。</p> <p>今後、中部環境保全組合を構成する3市町で協議となる。</p> <p>中部環境保全組合の正副管理者会議においても議題に出ているが、具体的な結論は出ていない。</p>
<p>質問者 A</p>	<p>吉見町として今後の利用方法を前向きに考えてほしい。</p>
<p>質問者 B 中部環境保全組合</p>	<p>解体するような段階になった時、鴻巣、北本市からお金が入るのか。</p> <p>土地、建物といった財産は中部環境保全組合で持っている。つまり3市町の財産である。どういった割合で分けるかは正副管理者会議で協議される。</p>
<p>質問者 E 中部環境保全組合 事務局 日環センター</p>	<p>測定のスパンはどれくらいで行い、結果をどう公表するのか。</p> <p>現在、法律で定められた基準にのっとり毎年環境調査を行なっている。計測される数値は極めて低いものである。</p> <p>新施設でも同様に測定を行う。測定回数、測定頻度は項目ごとに違うが法律にのっとり実施する。公表についても速やかに行う。</p> <p>測定する間の期間はどうなっているのかと疑問を持たれるかもしれないので補足する。法律で定めた方法ではないが連続的に監視メーターで計測している。そういった情報を提供し、透明性を高めた方が安心だと思う。組合と地域でよく協議し良いシステムを構築していただきたい。</p>
<p>質問者 F 事務局 副町長</p>	<p>施設を造る地元のメリットは何か。敷地外に何か造る計画はあるか。</p> <p>皆さん、個人的に色々な考えをお持ちだと思う。そういった意見をまとめていただく代表組織の立ち上げを考えている。</p> <p>建設予定地の外に何を造るとかいった計画はまだない。道路等の整備については長期的な視点に立って考える。できること、できないことを</p>

質問者 B
中部環境保全組合
事務局
司会

構成市町村、地元の方と相談しながら進めていきたい。

粗大ごみは無料にならないか。

かつては無料であったが、受益者負担の公平性の観点から有料化が始まった。粗大ごみの処理費用はそれぞれの市町に入っている。

今後、埼玉中部資源循環組合として無料になるかはわからない。

意見としてまとめる機会を今後用意したい。

5 閉会のあいさつ

－ 以上 －